

令和8年2月13日開会

令和8年2月 富士市議会定例会追加議案

富 士 市

富士市議会定例会（2月）追加議案目次

議案番号	件 目	ページ
議第62号	令和7年度富士市水道事業会計補正予算について（第3号）	1

議第62号

令和7年度富士市水道事業会計補正予算について（第3号）

令和7年度富士市水道事業会計補正予算を別紙のとおり定める。

令和8年2月24日提出

富士市長 金 指 祐 樹

令和7年度 富士市水道事業会計補正予算(第3号)

第1条 令和7年度富士市水道事業会計の補正予算(第3号)は、次に定めるところによる。

第2条 令和7年度富士市水道事業会計予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収	入	
第1款 水道事業収益	4,448,950千円	25,000千円	4,473,950千円
第2項 営業外収益	403,511千円	25,000千円	428,511千円
	支	出	
第1款 水道事業費用	3,823,261千円	25,000千円	3,848,261千円
第1項 営業費用	3,703,627千円	25,000千円	3,728,627千円

令和8年2月24日提出

富士市長 金指祐樹

令和7年度 富士市水道事業

収益的収入

収 入

款	項	目	既決予定額
1 水道事業収益			4,448,950
	2 営業外収益		403,511
		7 雑 収 益	20,319

支 出

款	項	目	既決予定額
1 水道事業費用			3,823,261
	1 営業費用		3,703,627
		2 配水及び給水費	804,010

会計補正予算実施計画

及 び 支 出

(単位 千円)

補正予定額	計	備 考
25,000	4,473,950	
25,000	428,511	
25,000	45,319	損害賠償責任保険金収入の一部受入れによる追加

(単位 千円)

補正予定額	計	備 考
25,000	3,848,261	
25,000	3,728,627	
25,000	829,010	消火栓の漏水事故に係る損害賠償金の概算払による追加

令和7年度 富士市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
1 当年度純利益	333,400,046
2 減価償却費	
(1) 有形固定資産減価償却費	1,292,292,000
(2) 無形固定資産減価償却費	2,582,000
3 固定資産除却費	33,806,000
4 引当金の増加額又は減少額(△)	
(1) 賞与引当金の増加額又は減少額(△)	811,000
(2) 貸倒引当金の増加額又は減少額(△)	△ 230,000
5 長期前受金戻入益(△)	△ 180,130,000
6 受取利息及び配当金(△)	△ 2,444,000
7 支払利息及び企業債取扱諸費	112,846,000
8 固定資産売却益(△)及び固定資産売却損	1,178,000
9 未収金(営業未収金・営業外未収金)の増加額(△)又は減少額	△ 45,018,419
10 たな卸資産(貯蔵品)の増加額(△)又は減少額	△ 1,309,546
11 前払金の増加額(△)又は減少額	0
12 未払金(営業未払金・営業外未払金)の増加額又は減少額(△)	△ 77,207,464
13 預り金の増加額又は減少額(△)	△ 3,275,107
14 預り下水道使用料の増加額又は減少額(△)	△ 28,660,049
	小計 1,438,640,461
15 利息及び配当金の受取額	2,444,000
16 利息及び企業債取扱諸費の支払額(△)	△ 112,846,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,328,238,461
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 固定資産の取得による資本的支出	
(1) 有形固定資産の取得による支出(△)	△ 2,886,082,834
(2) 無形固定資産の取得による支出(△)	0
(3) 投資その他の資産の取得による支出(△)	0
2 出資金の受入(一般会計出資金)	0
3 補助金及び負担金等の資本的収入	
(1) 補助金	53,005,000
(2) 負担金	118,647,219
(3) その他資本的収入	0
4 固定資産の売却による収入	
(1) 固定資産売却益	7,000
(2) 固定資産売却代金	550,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,713,873,615
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 企業債の発行	2,040,000,000
2 企業債の償還(△)	△ 623,029,000
3 一時借入金の借入	0
4 一時借入金の返済(△)	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,416,971,000
IV 資金増加額(又は減少額)	31,335,846
V 資金期首残高	1,828,442,232
VI 資金期末残高	1,859,778,078

(注) 予定キャッシュ・フロー計算書は、間接法で作成している。

令和7年度 富士市水道事業予定貸借対照表
(令和8年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部		
1 固定資産		
(1) 有形固定資産		
イ 土地	1,619,207,794	
ロ 建物	1,046,217,275	
減価償却累計額	<u>△ 371,541,308</u>	674,675,967
ハ 構築物	54,823,482,105	
減価償却累計額	<u>△ 24,147,991,014</u>	30,675,491,091
ニ 機械及び装置	9,202,256,775	
減価償却累計額	<u>△ 6,235,377,833</u>	2,966,878,942
ホ 量水器	385,536,049	
減価償却累計額	<u>△ 190,466,243</u>	195,069,806
ヘ 車両運搬具	42,286,722	
減価償却累計額	<u>△ 34,386,987</u>	7,899,735
ト 工具、器具及び備品	75,415,134	
減価償却累計額	<u>△ 65,378,767</u>	10,036,367
チ 建設仮勘定	207,062,794	
有形固定資産合計		36,356,322,496
(2) 無形固定資産		
イ 電話加入権	50,300	
ロ ソフトウェア	<u>9,853,800</u>	
無形固定資産合計		9,904,100
(3) 投資その他の資産		
イ 投資有価証券	<u>200,000,000</u>	
投資その他の資産合計		<u>200,000,000</u>
固定資産合計		36,566,226,596
2 流動資産		
(1) 現金預金		
イ 預金	<u>1,859,778,078</u>	1,859,778,078
(2) 未収金		
イ 営業未収金	149,207,309	
ロ 営業外未収金	116,649,000	
ハ その他未収金	<u>65,650,887</u>	331,507,196
貸倒引当金	<u>△ 3,730,000</u>	327,777,196
(3) 貯蔵品		
イ 貯蔵量水器	<u>9,545,016</u>	9,545,016
(4) 前払金		
		<u>1,000,000</u>
流動資産合計		<u>2,198,100,290</u>
資産合計		<u><u>38,764,326,886</u></u>

負 債 の 部

3 固定負債		
(1) 企業債		
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>10,977,286,351</u>	<u>10,977,286,351</u>
固定負債合計		10,977,286,351
4 流動負債		
(1) 企業債		
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>671,699,000</u>	671,699,000
(2) 未払金		
イ 営業未払金	230,802,370	
ロ その他未払金	<u>977,415,620</u>	1,208,217,990
(3) 引当金		
イ 賞与引当金	<u>33,750,000</u>	33,750,000
(4) 預り金		
		15,500,000
(5) 預り下水道使用料		
		<u>30,000,000</u>
流動負債合計		1,959,166,990
5 繰延収益		
(1) 長期前受金		
イ 受贈財産評価額	2,718,308,794	
ロ 県補助金	302,427,241	
ハ 一般会計補助金	21,057,000	
ニ 工事負担金	4,980,869,330	
ホ その他長期前受金	1,083,696,315	
ヘ 国庫補助金	<u>16,328,000</u>	
長期前受金合計		9,122,686,680
(2) 長期前受金収益化累計額		
イ 受贈財産評価額収益化累計額	<u>△ 1,248,579,834</u>	
ロ 県補助金収益化累計額	<u>△ 156,241,369</u>	
ハ 一般会計補助金収益化累計額	<u>△ 15,237,900</u>	
ニ 工事負担金収益化累計額	<u>△ 2,170,946,370</u>	
ホ その他長期前受金収益化累計額	<u>△ 681,258,607</u>	
長期前受金収益化累計額合計		<u>△ 4,272,264,080</u>
繰延収益合計		4,850,422,600
負債合計		<u>17,786,875,941</u>
6 資本金		
(1) 資本金		
イ 繰入資本金	309,900,000	
ロ 組入資本金	<u>19,272,844,757</u>	<u>19,582,744,757</u>
資本金合計		19,582,744,757
7 剰余金		
(1) 資本剰余金		
イ 受贈財産評価額	338,906,234	
ロ その他資本剰余金	<u>43,221,853</u>	
資本剰余金合計		382,128,087
(2) 利益剰余金		
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>1,012,578,101</u>	
利益剰余金合計		<u>1,012,578,101</u>
剰余金合計		<u>1,394,706,188</u>
資本合計		<u>20,977,450,945</u>
負債資本合計		<u><u>38,764,326,886</u></u>

重要な会計方針及び財務諸表注記

I 重要な会計方針に係る事項

1 資産の評価基準及び評価方法

- (1) 有価証券(満期保有目的の債券)の評価基準及び評価方法
償却原価法を採用している。
- (2) たな卸資産(貯蔵品)の評価基準及び評価方法
先入先出法による原価法を採用している。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

① 減価償却の方法

量水器を除く有形固定資産は、定額法により、量水器は、取替法による。なお、償却の開始時期は、固定資産を取得又は編入した年度の翌年度からとしている。

② 主な耐用年数

目	節	耐用年数
土 地	施 設 用 地	償却しない
建 物	事 務 所 用 建 物 (金 属 造)	38年
	施 設 用 建 物 (鉄 筋 鉄 骨 コ ン ク リ ー ト 造)	38年
構 築 物	取 水 設 備	40年
	導 水 設 備	50年
	浄 水 設 備	60年
	配 水 設 備	60年
	配 水 管	40年
	配 水 管 附 属 設 備	30年
機 械 及 び 装 置	電 気 設 備	20年
	内 燃 設 備	15年
	ポ ン プ 設 備	15年
	滅 菌 設 備	10年
	計 装 設 備	10年
	通 信 設 備	9年
量 水 器	量 水 器	8年
車 両 運 搬 具	小 型 貨 物	5年
	軽 貨 物	4年
工 具 、 器 具 及 び 備 品	主 に 金 属 製 の も の	10年
	試 験 又 は 測 定 機 器	5年

(2) 無形固定資産

① 減価償却の方法

定額法による。なお、償却の開始時期は、固定資産を取得又は編入した年度の翌年度からとしている。

② 主な耐用年数

目	節	耐用年数
電 話 加 入 権	—	償却しない
ソ フ ト ウ ェ ア	—	5年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、「企業会計部署の勤務歴のある退職者の退職手当の支出会計区分の取扱い」に基づき、一般会計がその全部を負担することになっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担（令和7年12月から令和8年3月まで）に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

決算報告書は税込処理方式によっており、財務諸表は税抜処理方式によっている。なお、控除対象外消費税及び地方消費税額は、当該事業年度の費用として処理している。

II 予定貸借対照表等関連

1 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金

令和7年度において、職員の期末手当、勤勉手当、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として96,015,000円を支給するため、賞与引当金32,939,000円を取り崩すこととしている。

(2) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に充てるため、貸倒引当金3,934,000円を取り崩すこととしている。

III セグメント情報の開示

報告セグメントが1つであるため、記載を省略している。

令和7年度 富士市水道事業

収益的収入

収 入

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業収益		4,448,950	25,000	4,473,950
2 営業外収益		403,511	25,000	428,511
	7 雑 収 益	20,319	25,000	45,319

支 出

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業費用		3,823,261	25,000	3,848,261
1 営業費用		3,703,627	25,000	3,728,627
	2 配水及び給水費	804,010	25,000	829,010

会計補正予算参考調書

及び支出

(単位 千円)

節	金 額	備 考
3 その他雑収益	25,000	損害賠償責任保険金収入の一部受入れによる追加

(単位 千円)

節	金 額	備 考
15 補 償 金	25,000	消火栓の漏水事故に係る損害賠償金の概算払による追加